



くらし・福祉第一の都政改革へ さらに働かせてください!

都議会議員・党都議団副幹事長
徳留 みちのぶ

とくとめ道信

みなさんの日頃からのご支援に、心から感謝を申し上げます。

私はこの4年間、区内を自転車で駆け回って、みなさんのご要望等を聞きながら、都議会でくりかえし質問、提案を行い、その実現のために頑張ってきました。



都民のくらしの厳しい実態は、深刻で胸が痛みます。「福祉はぜいたく」といつて切り捨てた石原知事以来の自民・公明都政のゆがみをただし、いまこそくらし・福祉第一の都政に改革する都議会が必要です。私は、小池都政が都民要望にこたえる都政をすすめるよう、積極的提案と持ち前の行動力で、都政改革に全力を尽くします。

震災救援ボランティアが議員活動の原点



宮城県石巻市での救援ボランティア活動の責任者として活動するとくとめさん(中央)

私は、東日本大震災の被災地・宮城県石巻市周辺で救援ボランティア活動の責任者として、現地で1年間、被災者への救援物資の配布など、延べ3万人のみなさんの命とくらしを守る活動に取り組みました。この体験を議員活動の原点として胸に刻み、働いてまいります。



日本共産党

明るい板橋 日本共産党板橋地区委員会の見解を紹介します。2017年 春季号外 板橋区中台1-50-16-504 山内金久

とくとめ道信 プロフィール

●都議会総務委員、都市整備委員を歴任。現在は財政委員、オリンピック・パラリンピック特別委員●東京都スポーツ振興審議会委員●東京都スポーツ文化事業団評議員●板橋区消防団運営委員●板橋区立中学校PTA連合会副会長・桜川中学校PTA会長を歴任●早稲田大学卒業●鹿児島県出身。

Web

とくとめ道信 検索

みなさんと力あわせて実現しますとくとめ道信

豊洲移転は中止を含め抜本的再検討を 百条委員会で真相と責任の徹底究明



豊洲新市場の地下を調査するとくとめ都議。

豊洲新市場の予定地は、もともと東京ガスの工場跡地で土壌汚染が深刻。生鮮食料品を扱う市場にはならない土地です。食の安全を第一に、全面的な調査を行い、移転中止を含めた抜本的な再検討を求めます。築地市場業者への支援を早急に強めます。

大山ハッピーロード商店街を分断する 道路計画は撤回を

東京都は、板橋区が全都全国に誇る大山ハッピーロード商店街を分断する『特定整備路線・補助第26号線』の整備計画を、2020年完成めざして強引に進めようとしています。地域では「私たちの生活や商店街を壊さないで」と反対の声があがり、認可取り消しを求めて裁判も続いています。地域住民の声を無視し、1メートル5千



大山ハッピーロードを視察するとくとめ都議と共産党国会議員団
万円も使う道路計画は撤回して、住民のくらしと商店街の支援こそ強めるべきです。

待機児童ゼロへ—さらなる認可保育園の 増設と保育士の処遇改善を

「保育園を何か所申し込んでも入れない」という悲痛な声が、今年もさらに広がっています。

共産党都議団は昨年9月、小池知事に対して、認可保育園を4年間に9万人分ふやすことと・保育士の処遇改善などを提言しました。

その結果、知事は4年間で7万人、新年度に1万8千人分の保育園増設目標を決め、保育士の月給を平均2万1千円引き上げる予算案を組みました。

子どもの健やかな成長を保障する保育の量と質の抜本的拡充のために、さらに全力をあげます。



国民健康保険料、介護保険料の 負担軽減を

65歳以上の介護保険料や国民健康保険料などの負担増が、区民のくらしを一層厳しくしています。昨年8月実施の「都民生活に関する世論調査」では、とくに力を入れてほしいことは、「高齢者対策」が54%です。保険料の引き下げ、窓口負担や利用料の引き下げなど、高齢者福祉の拡充のために頑張ります。

- 特養ホームの増設、医療・介護の負担軽減など高齢者福祉の拡充を。
- 都営住宅の増設と民間賃貸住宅への家賃助成を。
- 大学生、専門学校生・高校生の負担軽減へ、返済不要の奨学金制度の創設・拡充を。
- 少人数学級の拡充と父母負担の軽減などで、どの子にもゆきとどいた教育を。
- 商店や町工場の家賃・機械のリース代助成など商店街の振興と中小零細企業への支援拡充を。
- 住宅の耐震化、不燃化の助成制度の拡充で災害に強いまちづくりを。

福祉大国スウェーデンの国家予算並みの東京都の13兆円の予算の使い方を都民本位に切りかえれば、都民要求は実現できます。

1期目から
大奮闘

とくとめ道信 4年の実績

徳留みちのぶ

猪瀬・舛添知事の「政治とカネ」を徹底追及し、都民世論と共同して辞任に追い込む

とくとめ都議は、猪瀬知事(当時)が「5千万円は借入金」といいながら、証拠が残る銀行振込ではなく、わざわざ貸し金庫を、現金5千万円を直接受け取る前日に借りて、そこに保管したことを認めさせ、裏金疑惑を徹底追及。これが百条委員会設置の動

きとなり、辞任の引き金になりました。また、とくとめ都議はじめ共産党都議団の総務委員会、特別委員会での徹底追及が、舛添知事(当時)の税金の私物化問題でも、辞任に追い込む決定打になりました。



猪瀬知事を追及するとくとめ都議

東京五輪の経費見直し求め、1500億円以上の節約実現



知事特別秘書に申し入れるとくとめ都議ら共産党都議団

東京五輪の開催総経費が当初計画の2倍以上、1兆6千億円から1兆8千億円にも膨れ上がる状況です。

とくとめ都議は、オリンピック・パラリンピック特別委員として、既存施設の活用や規模縮小などによる経費の見直し・節約をくりかえし提案。ヨット、バドミントン、バスケットボール、自転車などの競技施設において、この2年間で1500億円以上の節約を実現しました。さらなる節約、くらしや環境との両立を求めて全力をあげます。

板橋区民の願い実現に駆けまわる



都議会で代表質問をする都議

養育院施設跡地の活用は住民要望どおり、福祉関係施設などの建設・拡充へ

とくとめ都議が都議会代表質問でとりあげた、大山の養育院施設の広大な跡地が、地域住民の要望どおり、高齢者や障害者向けのサービス施設の整備、防災広場として整備・拡充されることになりました。

JR板橋駅のバリアフリー化が前進

地域住民、駅利用者の要望が強かったJR板橋駅のバリアフリー化が進みはじまりました。



JR東京本社に申し入れるとくとめ都議と住民・議員団

とくとめ都議が、地域住民や共産党区議団といっしょにJR東京本社に繰り返し要望を行い、議会でもとりあげてきたことが実現しました。

共産党都議団が8人→17人に倍増し、都政が変わり始めました

今度も とくとめ道信を板橋から都政に

日本共産党都議団が、豊洲問題や「政治とカネ」など都政の「闇」をただす力を発揮できるのは、都民のみなさんのご支援で前回選挙で8人から17人に躍進させていただいたからです。

獲得した条例提案権も使って、認可保育園の用地費補助や都有地の活用促進などを提案し、認可保育園は3年間で3万6千人分が増設されました。「3万人分増設」の公約を超過達成しましたが、保育園はまだまだ足りません。

ひきつづき都政で、とくとめ道信を働かせてください。



保育園で子どもたちと交流する都議

とくとめ都議といっしょに、私たち板橋区議団も頑張ります



大田 伸一 かなざき 文子 小林 おとみ 竹内 愛 いわい 桐子 荒川 なお 吉田 豊明 山内 えり

質問回数は板橋区選出都議の中で断然トップ!

議員の議会質問を調べるNPO法人の調査結果「東京都議会版三つ星データ」(今年2月発表)で、この3年半の質問数は、とくとめ都議が127人の中で第6位。板橋区選出の都議5人の質問総数の4割近くを占め、断然トップに。都民の声、要求を受けとめた質問や提案によって、都政を動かしてきました。



現在104歳の母の言葉を初心にして

私は、現在104歳となる母の「人のため、世のために働きなさい」との言葉を生涯の初心に、共産党員として43年活動。この初心を大事に、国民の苦難の解決、くらし・平和・民主主義のために献身的に頑張ります。

自転車愛好者として質問・提案 安全走行の環境改善が実現

私は、都議会まで往復約20^分を、雨の日以外は自転車通勤。区内の要求や相談あるところ、どこでも自転車で駆け回っています。健康増進、体力づくり、環境へのやさしさなど効果抜群の自転車愛好者です。

こうした実体験を生かして、自転車の安全走行の環境改善のための質問・提案を行って、自転車専用レーンの設置、路面の絵文字・ナビマーク設置などを実現しています。



野党と市民の本気の共闘で 安倍暴走政治にストップを!

民意を無視し、憲法とくらしを壊す安倍政治は許せません。日本共産党の第27回大会に、民進党、自由党、社民党、沖縄の風の代表が史上初めて来賓として出席し、志位委員長とともに「安倍政権を打倒し、新しい政治をつくるために団結してがんばろう」と拳をあげました。(写真)

